

一生ものの、姿勢をつくる。

東女体大ヘッドライン

March
2023

Vol. 32

2022年度もコロナに負けず東女体大生が大活躍!!

コロナ禍での1年でしたが、さまざまな大会で東女体大生が活躍しました。

TOPIC
01

RHYTHMIC GYMNASTICS

第75回全日本新体操選手権大会
団体総合優勝 個人準優勝

10月27日～30日に群馬県高崎市の高崎アリーナで開催された「第75回全日本新体操選手権大会」で6年ぶりに団体総合優勝を果たし、来夏の第31回ワールドユニバーシティゲームズ(中国・成都)代表に内定を獲得しました。



同大会で個人種目別リボンでは松坂玲奈が3位、銅メダルを獲得しました!

また、11月9日～11月15日にポーランドにて開催された「2022国際トーナメントブレイグドルニーカップ」では個人総合優勝を果たしました。

TOPIC
02

ATHLETICS

「第91回日本学生陸上競技対校選手権大会」4年生
齋藤真希が2年連続3回目の優勝! 10年ぶり大会新!

9月9日～11日、たけびしスタジアム京都(京都市西京極総合運動公園陸上競技場)にて、「第91回日本学生陸上競技対校選手権大会」で女子円盤投げに出場した4年生の齋藤真希が10年ぶりの大会新で、2年連続3回の優勝を果たしました!

大会結果

円盤投げ 54m72
大会新(10年ぶり)
優勝(2年連続3回目)
齋藤真希(4)

齋藤真希さん

最終学年でのインカレでしっかりと優勝できました。陸上競技部の主将として良い形で終わることができました。とても嬉しいです。まだまだ記録アップ目指して頑張ります!応援ありがとうございました。



10月に行われたインカレ団体での3位は悔しかったですが、4年生最後の大会で優勝を飾る事ができとても嬉しく思います。応援してくださった皆様、本当にありがとうございました。

TOPIC
03

FENCING

全日本フェンシング選手権大会
サーブル団体優勝!!

12月16日～18日に「第75回全日本フェンシング選手権大会団体戦」が鹿児島県の垂水中央運動公園体育館で開催されました。本学からはサーブル団体が出場し見事優勝しました。

5月のリーグ戦団体、6月の王座、9月の関東インカレ団体、そして今回の全日本フェンシング選手権団体戦での優勝と4冠を達成する事ができました。

コロナ禍における東女体大生の2022年

新型コロナウイルスの影響で多くの大会が中止となるなか、開催された大会での活躍を紹介します。

ソフトテニス部

第76回文部科学大臣全日本大学対抗ソフトテニス選手権大会 第77回三笠宮賜杯全日本学生ソフトテニス選手権大会 第64回全日本学生ソフトテニスシングルス選手権大会

9月3日～9月7日、山口県で3年ぶりとなる全日本インカレが開催されました！5日～6日は個人戦が行われ、4年生の小林・吉田ペアが、厳しい接戦を制して優勝し日本一を掴み取りました。また、3年生ペアの鈴木・白崎ペアが第3位と好成績を残すことができました！前大会につづき本学が個人戦2連覇を達成しました！団体戦は殲滅(せんめつ)戦形式で行われ、どこの大学も白熱した試合が繰り広げられました！大会一日目は順調に勝ち上がり、大会二日目の準々決勝では、早稲田大学と対戦し勝利し、準決勝は、日本体育大学と対戦し惜しくも1-3で敗れ3位という結果で終わりました。

大会結果

■ **ダブルス 優勝** 小林・吉田(4)、**3位** 鈴木・白崎(3)、**団体 3位**



ハンドボール部

「高松宮記念杯第58回 全日本学生ハンドボール選手権大会」3位！

11月3日～11月7日、愛知県のスカイホール豊田で開催された「高松宮記念杯第58回全日本学生ハンドボール選手権大会」に出場し、3位という結果をおさめました！

また、4年生の宮迫愛海が最優秀選手賞に選ばれました！



大会結果

■ **3位** 宮迫愛海(4) **最優秀選手賞**



体操競技部

「第76回全日本学生体操競技選手権大会」 個人総合2位 20年ぶりの快挙！

8月19日～8月22日、三重県の四日市市総合体育館にて「全日本学生体操競技選手権大会」が開催されました。出場メンバーは以下の通りです。

【チーム】扇谷 実桜(4)、加藤 綾優(4)、光行 唯菜(4)、
野口 祐美賀(3)、関塚 萌(2)、濱田 紗希(1)

【個人】小川 永莉(3)、加藤 梨優(2)、村上 麻夕(2)

団体総合5位という成績を残せたことで、来年度のインカレは最終班で演技ができるようになりました。ここ数年最終班での試合ができなかったため、今年の成績は今後の励みとなります。

また、個人総合で野口祐美賀が準優勝という好成績を残すこともできました。東京女子体育大学から、個人総合でのメダル獲得は約20年ぶりの快挙となります。この成績も体操競技部員にとって大きな励みとなりました。

大会結果

■ **団体総合 5位**、**野口祐美賀(3)個人総合 2位**・平均台 **3位**・ゆか **3位**



カヌー部

第58回全日本学生カヌースプリント選手権大会

8月30日～9月4日に石川県の小松市木場潟カヌー競技場で開催された「第58回全日本学生カヌースプリント選手権大会」に出場しカナディアン部門で3位をおさめました！

大会結果

■ **カナディアン部門 3位**

ライフセービング部

「第37回全日本学生ライフセービング選手権大会」
ビーチリレー 2位

9月24日～25日に千葉県御宿中央海岸で開催された「第37回全日本学生ライフセービング選手権大会」に出場しました！

大会結果

ビーチリレー 2位

篠塚紗希(3)・橋本結花(2)・
川上瑚白(1)・爲田樹里(4)

ビーチスプリント3位 爲田樹里(4)
4位 川上瑚白(1)
8位 篠塚紗希(3)

トランポリン部

「第57回全日本学生トランポリン競技選手権大会」



大会結果

大学対抗戦 2位
団体Cクラス 優勝
個人Cクラス 優勝

渡邊椎菜(1)

8月19日～21日に広島県の福山市総合体育館で開催された「第57回全日本学生トランポリン競技選手権大会」に出場しました！

チアリーディング部
(ソングリーディングチーム)「ALL JAPAN CHEER DANCE CHAMPIONSHIP
2022 決勝大会」

11月27日、東京都の東京体育館で開催された「ALL JAPAN CHEER DANCE CHAMPIONSHIP

2022 決勝大会」に出場しました！苦悩する日々が続くこともありましたが、全員が『楽しんで踊る』ということを目指し練習に励み続け、両チーム共に今できる全力を尽くし踊り切ることができました。

大会結果

Pom部門 大学生 Small編成
No.133 URANUS 第2位
No.117 URANUS Bonds 第8位

ストリートダンス部

「Street Dance Contest DANCE CREATOR 7th 2022」
準優勝!!

7月10日、長野県のみつもと市民芸術館で行われた、「Street Dance Contest DANCE CREATOR 7th 2022」の、コレオグラフ作品部門で、準優勝することができました!!

海外遠征

フィギュアスケート

小橋采華(1)

4月5日～11日「世界シンクロナイズドスケート選手権大会」カナダ／ハミルトン

結果 15位

陸上競技(学外)

上森日南子(4)

4月29日～5月18日「第24回夏季デフリンピック競技大会」ブラジル／カシアス・ド・スル

結果 ミックス4×400mR 6位、女子走幅跳 11位

新体操競技

今岡里奈(2)

5月31日～6月7日「2022ワールドカップベサロ大会」イタリア／ベサロ

結果 団体 5位

6月21日～6月28日「2022アジアシニア選手権大会」タイ／パタヤ

結果 国別対抗 3位、団体総合 2位

ハンドボール

初見巴菜子(2)

6月22日～7月5日「第23回女子ジュニア世界選手権」スロベニア

結果 9位

水球

小林菜桜子(1)

7月27日～8月10日「FINA水球世界ユース選手権」セルビア／ベオグラード

結果 14位

ソフトテニス

小林愛美(4)・吉田滯奈(4)

9月14日～9月21日「2022コリアカップソフトテニス大会」韓国／仁川

結果 団体 3位、ダブルス 3位、ミックスダブルス ベスト16、シングルス 出場

カヌー

中井穂香(3)

9月26日～10月3日「2022 ICF世界カヌーマラソン選手権」ポルトガル／ボンテ・デ・リマ

結果 シニア WK-1 出場

水球

北村江梨(3)・後藤清花(2)

11月5日～15日「2022 AASFアジア水球選手権」タイ／バンコク

結果 2位

新体操競技

松坂玲奈(4)

11月9日～15日「2022国際トーナメント プレグドルニーカップ」ポーランド／プロツワフ

結果 個人総合 優勝

ソフトボール

丘安里(4)

12月14日～12月17日

「第3回アジア女子大学選手権大会」タイ／パタヤ

結果 優勝

2022年度 クラブの主な競技成績（2022年12月2日現在）

※（ ）は学年です。

クラブ	大会名	競技成績	
体操競技	第76回全日本体操個人総合選手権	個人総合	出場 扇谷実桜(4)・野口祐美賀(3) 関塚萌(2)
	第55回東日本学生体操競技選手権大会	団体総合 個人総合	6位 出場
	第76回全日本学生体操競技選手権大会	団体総合 個人総合	5位 2位 野口祐美賀(3)
バレーボール	2022年度春季関東大学女子1部バレーボールリーグ戦		3位
	第41回全日本6・9人制バレーボールクラブカップ選手権大会東京都選手権大会	9人制	優勝
	第41回東日本バレーボール大学選手権大会	準優勝	敢闘選手賞・ベストスコアラー賞・サブ賞 吉永有希(3)
	第44回関東6・9人制バレーボールクラブカップ男女選手権大会	9人制	優勝
	2022年度全日本9人制バレーボールクラブカップ女子選手権大会	9人制	優勝
	2022年度秋季関東大学女子1部バレーボールリーグ戦	3位	ベストスコアラー賞 吉永有希(3) スバイク賞 足立溜奈(4)
	2022年度全日本9人制バレーボールセカンドリーグ大阪大会	9人制	優勝
	令和4年度天皇杯・皇后杯全日本バレーボール選手権大会関東ブロックラウンド	6人制Cグループ	優勝
	第91回全日本9人制バレーボール総合女子選手権大会	9人制	ベスト8
バスケットボール	第56回関東大学女子バスケットボール選手権大会		ベスト16
陸上競技	2022日本学生陸上競技個人選手権大会	円盤投	優勝 齋藤真希(4) 5位・14位 岡本光生(4)・宮森優羽(4)
		走高跳	5位 山田るな(4)
		砲丸投	12位 吉成美羽(1) 17位・20位 鶴見明々子(3)・葛野朱華(4)
		100m	出場 岸本優美(3)・中本葵(1)
		400m	出場 石嶺真鈴(1)
	日本グランプリシリーズ 静岡大会 第37回静岡国際陸上競技大会	円盤投	2位 齋藤真希(4)
	第101回関東学生陸上競技対校選手権大会	総合 フィールド総合 円盤投 砲丸投	16位 8位 優勝 齋藤真希(4) 8位 岡本光生(4) 7位 吉成美羽(1) 8位 葛野朱華(4)
	天皇賜盃 第91回日本学生陸上競技対校選手権大会	総合 フィールド総合 円盤投 走高跳 棒高跳 3000m障害	19位 9位 優勝 齋藤真希(4) 6位 山田るな(4) 8位 高橋美智子(2) 7位 矢治瑞瑞奈(4)
	第33回関東学生新人陸上競技選手権大会兼関東学生リレー競技会	400m 400mH 走高跳 棒高跳 砲丸投	優勝 石嶺真鈴(1) 5位 大崎みなみ(1) 6位 園田幸(1) 2位 高橋美智子(2) 3位・13位 中山華子(2)・萱野遥夏(1)
		円盤投 ハンマー投 やり投	5位・7位 ハビリサロッテ(1)・萱野遥夏(1) 9位・10位 森美珠加(1)・大沼結菜(1) 4位・6位 下村倫子(2)・小笠原彩夏(1) 5位・15位 杉山未佳(1)・後藤ひまり(1)
ハンドボール	第28回関東大学女子駅伝対校選手権大会		12位
	第13回エコパトラックゲームズ2022		出場
	2022年度関東学生春季ハンドボールリーグ戦	4位	優秀選手賞 宮迫愛海(4) 得点王 池畑咲和(2) 優秀新人賞 池畑咲和(2) 特別賞 千葉夏希(4)
	2022年度菅記念春季大会	優勝 準優勝	東京女子体育大学A 東京女子体育大学B
	令和4年度日本選手権東京都予選	準優勝	
	2022年度関東学生秋季ハンドボールリーグ戦	3位 新人賞 功労賞	宮迫愛海(4) 初見巴菜子(2) 柏木咲希(4)
ソフトボール	高松宮記念杯第58回全日本学生ハンドボール選手権大会	3位	優秀選手賞 宮迫愛海(4)
	2022年度菅記念秋季大会		東京女子体育大学A 東京女子体育大学B 優勝 優秀選手賞 鈴木麻里子(4) 準優勝 優秀選手賞 鈴木麻里子(4) 特別賞 前美紗希(4) 特別賞 中野結芽(4) 特別賞 干川華音(1) 敢闘賞 柏木咲希(4)
	東京都大学ソフトボール連盟第54回春季リーグ戦		準優勝
	第74回全日本総合選手権女子東京都予選ソフトボール大会		準優勝
	第37回東日本大学女子ソフトボール選手権大会		ベスト8
	文部科学大臣杯第57回全日本大学女子ソフトボール選手権大会		ベスト16
	東京都大学ソフトボール連盟第54回秋季リーグ戦		4位
	第53回関東大学ソフトボール選手権大会		3位

クラブ	大会名	競技成績	
新体操競技	L'ecrin Cup	団体総合 個人総合	優勝 優勝 松坂玲奈(4) 2位 山井柚奈(2) 3位 鈴木萌悠(4)
	2022新体操日本代表選考会	団体総合 個人総合	3位 優勝 松坂玲奈(4) 9位 山井柚奈(2)
	第55回東日本学生新体操選手権大会	団体総合 個人総合	3位 2位 松坂玲奈(4) 4位 鈴木希歩(1) 5位 山井柚奈(2)
	第74回全日本学生新体操選手権大会	団体総合 種目別 個人総合	優勝 ボール2・リボン3 優勝 フープ5 2位 2位 松坂玲奈(4) 5位 山井柚奈(2) 6位 鈴木希歩(1) 12位 鈴木萌悠(4) 14位 木部真由莉(4) 18位 鶴鷹くるみ(2)
	第75回全日本学生新体操選手権大会	団体総合 種目別 個人総合	優勝 ボール2・リボン3 2位 フープ5 3位 7位 松坂玲奈(4) 12位 山井柚奈(2) 13位 鈴木希歩(1) 17位 木部真由莉(4)
	サニックスCUP 国際新体操団体選手権2022	シニア団体	フープ5 優勝 ボール2・リボン3 2位
	第11回大澤カップ新体操大会	シニア団体 個人 クラブ リボン ボール ボール	フープ5 優勝 4位・5位・6位 ※複数チーム出場 優勝 鶴鷹くるみ(2) 3位・4位 二木妃菜(3)・岡美空(2) 優勝 鈴木希歩(1) 2位・3位 福永恵子(2)・鈴木沙菜(1) 優勝 山井柚奈(2) 5位 八坂和(1)・岡美空(2) 優勝 鶴鷹くるみ(2) 2位・3位 森田夏海(3)・細川葵菜(1)
	第27回東日本学生新人新体操選手権大会・ 第19回東日本学生新体操交流大会	新人・団体 新人・個人総合	2位 東京女子体育大学S 4位 東京女子体育大学L 優勝 鈴木希歩(1) 3位 八坂和(1) 4位・5位 細川葵菜(1)・杉田蓮(1) 6位・7位 水野紗彩(1)・鈴木沙菜(1) 8位・8位 森結生(1)・森沢花萌(1)
	令和4年度全日本カヌーマラソン選手権大会兼 令和4年度全日本学生カヌー長距離選手権大会	WK-1 (9,000m)	8位 中井穂香(3) 10位 高橋優花(2) 15位 小田結莉菜(1)
	第58回全日本学生カヌースプリント選手権大会	カナディアン部門	3位
卓球	関東学生卓球新人選手権大会		出場
	2022年春季関東学生卓球リーグ戦	(2部)	5位
	全日本大学総合卓球選手権大会 関東地区予選大会		出場
ソフトテニス	第67回全日本女子選抜ソフトテニス大会		出場
	第29回関東オープンソフトテニス大会	一般女子	3位 小林愛美(4)・吉田滯奈(4)
	令和4年度関東学生ソフトテニス春季リーグ戦		3位
	第29回関東学生シングルス選手権大会		出場
	第73回関東学生ソフトテニス選手権大会		出場
	第29回 全日本シングルスソフトテニス選手権大会		出場
	第73回関東ソフトテニス選手権大会		3位 縄田愛実(3)・牛留清楓(2)
	第3回全日本ミックスダブルスソフトテニス選手権大会		出場
	第72回 東日本大学対抗ソフトテニス競技大会	大学対抗	優勝
	第77回東日本学生ソフトテニス選手権大会		2位 小林愛美(4)・吉田滯奈(4) ベスト8 白崎ひかる(3)・鈴木理奈(3)
	第77回東日本ソフトテニス選手権大会		2位 白崎ひかる(3)・鈴木理奈(3)
	第76回文部科学大臣杯全日本大学対抗ソフトテニス選手権大会	大学対抗	3位
	第77回三笠宮賜杯全日本学生ソフトテニス選手権大会		優勝 小林愛美(4)・吉田滯奈(4) 3位 白崎ひかる(3)・鈴木理奈(3)
	第64回全日本学生ソフトテニスシングルス選手権大会		出場
	2022コリアカップソフトテニス大会	団体戦 ダブルス ミックスダブルス シングルス	3位 3位 小林愛美(4)・吉田滯奈(4) ベスト16 小林愛美(4) 出場
	令和4年度関東学生ソフトテニス 秋季リーグ戦		優勝
	第77回皇后杯 全日本ソフトテニス選手権大会		2位 白崎ひかる(3)・鈴木理奈(3) ベスト8 小林愛美(4)・吉田滯奈(4)
	令和4年度関東学生ソフトテニス 大学対抗競技大会		3位

クラブ	大会名	競技成績	
ソフトテニス	令和4年度関東学生ソフトテニス新進大会	出場	
	令和4年度関東大学選抜・高校選抜ソフトテニス対抗戦	優勝	
水 泳		(2部) 200mフリーリレー タイム決勝 4位 400mフリーリレー タイム決勝 3位	
	第95回関東学生選手権水泳競技大会	(2部) 50m自由形 100m背泳ぎ 200m背泳ぎ 100m平泳ぎ 200m平泳ぎ 200m平泳ぎ	8位 会田圭花(3) 5位 吉田花穂(4) 2位 吉田花穂(4) 8位 橋本さくら(1) 6位 橋本さくら(1) 8位 片岡あゆな(1)
	東京都シニアチーム対抗水泳競技会	出場	
バドミントン	関東大学バドミントン春季リーグ戦	(2部)	5位
フェンシング	第3回日本学生フェンシング・カップ	サーブル	1位 山内今日香(4) 7位 原田渉未(4)
	第75回関東学生フェンシング連盟リーグ戦	サーブル フルーレ(2部) エペ(2部)	優勝 準優勝 6位
	2022愛媛サーブルランキングマッチ	サーブル	9位 村上愛夢(1)
	第72回全日本学生フェンシング王座決定戦	サーブル	優勝
	第61回中日本フェンシング選手権大会		出場 高橋由奈(2)
	2022年度 東京都フェンシング個人選手権大会	ジュニア 女子フルーレ	出場 高木美海(1)
	2022年度 東京都フェンシング個人選手権大会	ジュニア 女子サーブル	7位 村上愛夢(1)
	2022年度 東京都フェンシング個人選手権大会	ジュニア 女子エペ	出場 箕浦葉月(1)
	2022加納虹輝杯 ジュニア・カデ・エペ・ランキングマッチ	ジュニア 女子エペ	出場 箕浦葉月(1)
	Proud NUMAZU CUP フェンシング選手権2022 サーブルジュニアランキングマッチ & 沼津北ロータリークラブカップ	サーブル	出場
	Proud NUMAZU CUP フェンシング選手権2022 サーブルシニアランキングマッチ & 沼津北ロータリークラブカップ	サーブル	出場
	第75回全日本フェンシング選手権大会	サーブル	7位 山内今日香(4)
	2022枚杯ジュニアフェンシング選手権大会	サーブル	6位 村上愛夢(1)
	第74回関東学生フェンシング選手権大会	(団体) サーブル フルーレ エペ	優勝 8位 14位
		サーブル	2位 山内今日香(4) 9位・10位 石橋幸貴(4)・原田渉未(4)
	2022日田市フェンシングランキングマッチ 兼世界選手権大会選考会	サーブル	出場 村上愛夢(1)
	2022年度東京都フェンシング選手権大会 シニア女子フルーレ	フルーレ	出場
	令和4年度香港ホストタウン記念 フェンシング大会兼上杉大会	エペ	出場 箕浦葉月(1)
	2022年度東京都フェンシング選手権大会 シニア女子サーブル	サーブル	出場
	第19回剛騎杯フェンシング選手権大会	サーブル エペ フルーレ	優勝 村上愛夢(1) 5位・6位 魚永幸希(2)・佐藤めるしい(2) 6位 箕浦葉月(1) 9位 高橋由奈(2)
		大学対抗戦 サーブル フルーレ	3位 14位
2022年度 全日本学生フェンシング選手権大会		サーブル	2位 山内今日香(4) 5位・10位 原田渉未(4)・小山ゆい(4)
硬式庭球	2022年度関東学生テニストーナメント大会	出場	
	2022年度関東大学テニスリーグ	(3部)	5位
剣道	第54回関東女子学生剣道選手権大会	出場	
	第28回東京都学生・女子学生剣道選手権大会	出場	
	第63回世田谷六大学学生新人剣道大会	4位	
	第63回世田谷六大学学生剣道大会	5位	
	第48回関東女子学生剣道優勝大会	出場	
	第23回関東女子学生剣道新人戦大会	出場	
トランポリン	第57回 全日本学生トランポリン競技選手権大会	大学対抗戦 団体Cクラス 個人女子Cクラス	2位 優勝 優勝 渡邉椎菜(1)
フィギュアスケート	第16回東日本学生選手権大会	出場	
サッカー	第42回東京都女子サッカー大会	優勝	最優秀選手賞 菊池未優(2)

クラブ	大会名	競技成績	
野球	関東六大学女子野球連盟春季リーグ戦	出場	
	全日本大学女子野球選手権大会	3位	
トライアスロン	第13回日本学生スプリングトライアスロン選手権渡良瀬大会	大学オープン	6位 樋口桃(2)
	2022東日本学生トライアスロン選手権那須塩原大会	出場	
	日本学生トライアスロン選手権観音寺大会	出場	
	2022日本学生スプリントトライアスロン選手権大会兼トライアスロン・チームタイムトライアル選手権大会	スプリント 女子選手権	17位 樋口桃(2)
柔道	第44回CHIBA OPEN JUDO CUP	5人制	出場
	第28回東京都女子柔道体重別選手権大会	48kg級 52kg級 78kg級	ベスト8 金子舞果(1) ベスト8 朝倉遥(2) ベスト3 相馬叶奈(2)
		東京学生柔道優勝大会	5人制 出場
	2022年度全日本学生柔道優勝大会	5人制	出場
	令和4年度東京都ジュニア柔道体重別選手権大会	63kg級 78kg超級	ベスト8 延命未姫(2) ベスト8 八重樫なつみ(1)
	2022年度東京学生柔道体重別選手権大会	出場	
	第19回湊谷杯全国学生体重別選手権大会	63kg級	ベスト8 岩田奈々葉(2)
チアリーディング	USA Japan チアリーディング & ダンス学生選手権大会2022Virtual	大学編成Show Cheerleading部門	優勝
	第22回全日本チアダンス選手権大会 関東予選大会(ALL JAPAN CHEER DANCE CHAMPIONSHIP 2022関東予選大会)	Pom部門	大学生 small 優勝 編成
	第22回 全日本チアダンス選手権大会決勝大会(ALL JAPAN CHEER DANCE CHAMPIONSHIP 2022決勝大会)	Pom部門	大学生 small 2位 編成
ストリートダンス	LLダンスコンテスト2021series 決勝大会	OPENチーム部門	7位
	Street Dance Contest DANCE CREATOR 7th 2022	コレオグラフ 作品部門	準優勝
ダンス	第34回 全日本高校・大学ダンスフェスティバル(神戸)	出場	
	アーティスティック・ムーブメント・イン・トヤマ2022	出場	
ライフセービング	サーフカーニバル 第35回 全日本ライフセービング種目別選手権大会	ビーチスプリント	3位 爲田樹里(4) 6位 篠塚紗希(3)
	第37回 全日本学生ライフセービング選手権大会	ビーチリレー	2位 篠塚紗希(3)・橋本結花(2) 川上瑚白(1)・爲田樹里(4)
		ビーチスプリント	3位 爲田樹里(4) 4位・8位 川上瑚白(1)・篠塚紗希(3)
	第48回全日本ライフセービング選手権大会	ビーチフラッグス ビーチスプリント	2位 爲田樹里(4) 3位 爲田樹里(4) 4位 川上瑚白(1)
空手	令和4年度春季関東学生会定期リーグ戦	(2部)団体戦	2位
		個人戦【有級】	2位
	第64回全国空手道選手権大会	個人戦組手	3位 佐野小粋(1) 16位 本田真夕(4)

◆海外遠征◆

フィギュアスケート	世界シンクロナイズドスケーティング選手権大会2022	15位 小橋采華(1)	
学外	第24回夏季デフリンピック競技大会	ミックス4×400mR 女子走幅跳	6位 上森日南子(4) 11位
新体操競技部	2022ワールドカップベサロ大会	団体総合	5位 今岡里奈(2) ※出場なし
	2022アジアシニア選手権大会	国別対抗 団体総合	3位 2位 今岡里奈(2) ※出場なし
ハンドボール	第23回女子ジュニア世界選手権	9位 初見巴葉子(4)	
水球	FINA水球世界ユース選手権	14位 小林菜桜子(1)	
ソフトテニス	2022コリアカップソフトテニス大会	団体戦 ダブルス ミックスダブルス シングルス	3位 3位 小林愛美(4)・吉田滯奈(4) ベスト16 小林愛美(4) 出場
カヌー	2022 ICF世界カヌーマラソン選手権大会	シニア WK-1	出場 中井穂香(3)
水球	2022 AASFアジア水球選手権	2位 後藤清花(2) 北村江梨(3)	
新体操競技	2022国際トーナメント ブレグドルニーカップ	個人総合	優勝 松坂玲奈(4)
ソフトボール	第3回アジア女子大学選手権大会	優勝 丘安里(4)	

就職
支援

東女体大が就職に強いワケ

就職に強い本学。専門性の高さや「素直で明るい」「礼儀正しい」「忍耐力がある」といった人間力が企業や社会から高く評価されています。「教職ラーニングステーション」では専任スタッフがマンツーマンできめ細やかな支援を行っています。

キャリアセンター

一般企業、体育施設、公務員希望者を全面的にバックアップ



「自分でキャリアを選び、作っていく意識」をサポートします。

就職活動では、自分の達成したい目標に向けてどのようなビジョンを描き、それに向かってどのようにアプローチしていくのが問われます。後悔のない職業選択をするためには、業界・企業研究することが大切です。企業のWEBサイトだけを見て応募せず、さまざまな角度から情報収集することを望みます。

また、自分一人で就職対策をしようとすると、主観的になりがちです。私たち職員は応募書類の添削や面接指導をする際、企業側からの視点を持ってアドバイスすることを心がけています。

スポーツを通して人の痛みが分かり、思いやりのある人へ。これが東女体大生の魅力です。

東女体大生は良い意味で、負けず嫌いなため、目標に向かって努力を惜しみません。またスポーツをチームで行う経験などを通し、チームワークや粘り強さ、周りの人を思いやる気持ち、人を助ける姿勢が身についています。そのような人材はどの企業でも求められるため、東女体大生は評価されるのだと思います。

キャリアカウンセリング
(予約制)

月～金(11:20～16:00)
1回:40分程度

ハローワークスタッフによる
カウンセリングも実施中!保護者の
みなさまへ

新型コロナウイルスの影響で、会社説明会の中止・インターンシップ受け入れ企業の減少・WEBを中心とした採用活動等と、今まで経験したことがない就職活動に大きく変化しております。

キャリアセンターでは、このような状況の就職活動に対応すべく「オンラインによるカウンセリング(個別相談)」「WEBインターンシップ活用ガイドス」「WEBによる会社説明会や面接の対策・指導」と様々な実施しております。ぜひお子様へ、キャリアセンターの利用をおすすめください。



体育学部体育学科4年

木住野 恵美さん 警視庁 内定

進路で悩んでも後悔しない進路選択のために勉強を続けた

就職活動では志望先を興味があることで絞りました。小学校教諭の進路を検討し、3年次からは大学の授業と並行して短期大学の科目等履修生となり小学校教諭の免許を取得しましたが、最終的には校内だけでなく幅広い範囲を見守ることができる警視庁での仕事により魅力を感じるようになりました。キャリアセンターでは面接の練習や公務員講座で効率よく勉強する方法を教えていただき、モチベーションが下がった時でもここで頑張らないと後で後悔するという思いで勉強を続け、公務員試験を乗り切りました。将来は地域に寄り添い、地域の方がどんなことでも相談できる信頼される警察官になりたいです。

教職センター

教員志望者、保育士志望者の心強い味方



教員採用試験に挑む学生を手厚くサポートします。

「教職ラーニングステーション」は学生の教員採用試験等に向けた学習スペースです。「教師になりたい」という気持ちを持っていても、どうやって勉強していいかわからないという学生は多くいます。当施設は、そうした学生の相談にのったり、自学自習のサポートや必要な資料を提供するなど手厚い対応をしています。

個別対応を重視し、どんな疑問にも素早く対応できる環境を整えています。

4月から7月の前期は当該年度に受験をする予定の

学生向けに、出題されそうな部分を講座形式で解説・確認テストを実施し、自信をつけさせることを念頭に置いて指導をしています。後期は、次年度以降に受験を予定している学生向けに、受験への意識を高めるための講座を実施しています。

学生のそばに職員が常駐し、常に学生の質問に答えられる体制を整えているため、個別対応もスムーズです。学生も勉強する場所と時間の確保が容易になったので、空き時間を利用し、同じ教職の道を志す仲間とともに集中して勉強に励んでいます。

在学生・卒業生問わず、頑張る学生を応援します。

本学の教職ラーニングステーションは在学生だけでなく卒業生のフォローも行っています。当施設に直接相談に訪れる方もいれば、仕事やその他の事情でなかなか来られない方もいますが、論作文等の対策であればメールなどでの添削・アドバイスも行っています。卒業生にとって、一人で試験対策を行うのは非常に大変ですが、母校で、馴染みのある職員からサポートを受けることで学力の向上とともに安心が得られます。



体育学部体育学科4年

榊原 桃香さん 都内小学校(配属先未定) 内定

周りの支えや教職ラーニングステーションの学びがあって教員採用試験に合格

3年次から教員採用試験の勉強を始めました。初めはどう学習を進めればいいのかさえ分からない状態でしたが、教職ラーニングステーションの先生方にアドバイスをいただき、中学の基礎から勉強を始めました。毎日少しでも勉強することを心がけ、朝練が終わった後など時間があると教職ラーニングステーションに通いました。教職ラーニングステーションは同じ目標を持った学生が学ぶ場なので自然と勉強を頑張ろうという気持ちが生まれます。教職ラーニングステーションでの学びや支えてくれる周りの人たちのおかげで教員採用試験合格したと思っています。子ども、周りの先生方、保護者と信頼関係を築ける教師を目指します。

TWCPE

注目のゼミ

たしままさみ
田島真沙美ゼミ
教育相談研究室

東女体大にはさまざまなゼミがあります。今回は保育や教育に関わる職業を目指す学生が、子どもや保護者の理解を深め、具体的なかわり方や支援方法を研究している田島ゼミをご紹介します。



田島真沙美
准教授

東京都出身。東京女子体育短期大学児童教育学科教職 准教授。東京学芸大学大学院教育学研究科修士課程修了。修士(教育学)。公認心理師、臨床心理士、学校心理士。専門は教育臨床心理学。「教育相談」「子育て支援」担当。公立・私立小・中・高等学校のスクールカウンセラー、公立相談機関の教育相談員など、保育・教育現場での臨床経験を経て現職。



自分を理解し他者の理解を深め、教育現場での支援対象とのかかわり方や支援方法を学ぶ

子どもや保護者への支援方法を考察する

本ゼミは教育相談の支援対象となる子どもや保護者への理解を深め、具体的なかわり方や支援方法を研究しています。主要なテーマは、不登校、いじめ、発達障がい、非行、児童虐待などです。人の不快な感情や悩みを課題として扱うため、楽しい話題ではありませんが、学生はテーマについての様々な意見を出し合い、熱心に学んでいます。

専門知識やスキルを身につけると同時に、保育者や教員という立場は子どもたち、保護者、社会に対して発信していく力も必要です。プレゼンテーションなどで伝えたいことを的確に発信する力も育てます。

自分を理解し他者の理解を深め、教育現場の問題とつなげる

人を理解しようとするとき、理解する主体は自分自身です。自分の特徴や、どんなことにどんな風に反応するのか、どんな時にどんな感情が湧いてくるのかを

理解することが人とのかわりを円滑にするためにはとても重要です。例えば虐待防止を支援する際、保護者と同じ体験はなくても、強いストレスをためていて、誰にも助けを求められず、誰からもサポートしてもらえない状況に身をおいていると考えれば、自分の経験から当事者の気持ちを想像することができます。社会の問題は私たちの日常生活の延長線上にあり、誰でも問題の渦中に入ってしまう可能性があるということを学生には感じてもらいたいです。また、より身近に実感を持ってもらえるよう資料や映像を見せることで、視覚的にも理解しやすいように心がけています。例えば子どもとの面談の映像を観て、教員の質問内容の意図などを解説してより理解を深めます。

ロールプレイングを通じて、様々な立場の視点を理解する

本ゼミではロールプレイングで面談の疑似体験をする時間を作っています。事前に子どもや教員などそれ

ぞれの役の気持ち、目指す目標などを確認し、どの役も体験します。どの役にもなってみることで、様々な立場の視点を理解することができます。また観察者役も置き、客観的に面談を評価してフィードバックします。観察者はそれぞれの姿勢、表情、視線、ジェスチャーなどを含め、言葉だけではなく全身でどう相手に向き合っているかを丁寧に見ていきます。

多様性を尊重し、しなやかに心地よく生きていく力を身につけてほしい

人にはそれぞれに癖があり、同じパターンを取りがちです。それは個性なのですが、別の行動や考え方を試みることで今まで見えていなかった新しい世界が広がります。自分自身の見方や考え方を広げていくことができます。学生にはゼミでの学びを通して自分と他者を大切に、多様性を尊重しあい、しなやかに心地よく生きていく力を身につけてほしいです。

ゼミ生によるゼミ紹介



ゼミ内では様々な意見を聞くことができます。発表時に具体的な例を示して説明した際はとても伝わりやすかったと意見をもらうことができ、自信に繋がりました。
藤村 知佳さん(3年)

ロールプレイングの保護者役の田島先生は普段の性格とは違って強めの保護者になりきってくれます。様々なロールプレイングを通して実践的に学ぶことができました！
倉地 桃子さん(4年)写真左



先生は穏やかで常に聞く姿勢でしてくれます。ゼミ内では発言しやすいムードを作ってくれるので、雰囲気は堅苦しくなく、ゼミ生とはすぐに打ち解けられました！
藤方 咲希さん(3年)

小学6年の時の先生に憧れて、小学校教諭を目指しています。授業で田島先生を知り、教育相談について学ぶことは、将来に生かされると感じて田島ゼミを選択しました。
北島 明奈さん(4年)写真右

田島先生は優しさの塊です。話し方や聞き方がとても穏やかでなんでも相談したくなります。進路や研究についての相談も親身になって聞いてくれました。
阿部 夏子さん(4年)写真中央



TWCPE'S Topics

Open Campus 2023

事前参加登録(当日参加登録も可能)を受け付けます。

オープンキャンパス実施日程

全日10:00～15:00(受付9:30～)

2023年6/4日

2023年7/16日

2023年8/4金

2023年8/27日

2024年3/17日

実施内容(予定)

大学・短期大学概要説明／入試概要／キャンパスツアー／クラブ学生のパフォーマンス／大学・短期大学紹介動画上映／スマイルカフェ(学生との交流)／入試相談／個別相談／クラブ見学／体験授業等

※特別講演などがある開催日もあります。

授業見学会実施日程

6/12月～6/17土

7/24月、7/25火、7/26水

ミニオープンキャンパス実施日程

全日10:30～12:00

【大学】

2023年5/14日

2023年10/8日

2023年11/4土

※学園祭開催日

【短期大学】

2023年4/23日

2023年5/14日

2023年9/17日

2023年10/8日

2023年11/4土

2023年12/9土

※学園祭開催日

2024年2/24土

実施内容(予定)

大学・短期大学概要説明／入試概要／キャンパスツアー／スマイルカフェ(学生との交流)等
※予定は変更になる場合があります。公式ホームページでご確認ください。

大学で展開されている授業の様子をチェックできます!



2023年4月 令和5年度入学生からカリキュラムを改訂します。

多様化する社会のニーズを踏まえ、時代を牽引するリーダーを育成するため、本学独自の学びを展開していきます。大学3年次から4つの専攻コースに分かれ、自分の目標に合わせて学びます。

・教職体育学専攻コース(New)

学校教育のさまざまな問題をとらえ追求する

・スポーツマネジメント学専攻コース(New)

体育・スポーツを理解し、指導者としてのマネジメント能力を育成

・コーチング学専攻コース

徹底したマンツーマン指導で専門競技力・専門指導力を向上

・スポーツ健康学専攻コース

運動・スポーツと体力や健康との関わり方について科学的理解を深める



2023年4月 東京女子体育短期大学が変わります!

「こどもスポーツ教育学科」に学科名称変更

2023年4月より児童教育学科は「こどもスポーツ教育学科」に変更いたします。体育短期大学の特性を活かした独自のカリキュラムを展開し、日本で唯一の女子体育短期大学として、今後さらなる発展を目指していきます。

※保健体育学科は2024年度以降の学生募集を停止いたします。



体育専門科目が拡大されました!

保育士、幼稚園教諭、小学校教諭の資格が取得可能。
チャレンジすることで多彩なキャリアが広がります。

保健体育学科の「体育専門科目」では、専門教員から専門施設で、スポーツに関する理論やスキルを学ぶことができます。

体づくり運動／球技(バレーボール)／陸上競技／スキー／キャンプ／
スノーボード／スポーツ社会学／コーチング論／スポーツ心理学／
アダプテッドスポーツ論等

※他学科履修科目は卒業単位には含まれません。

大学公式SNS開設

ニュース、イベント情報のほか、大学の様子や学生の日々の様子、キャンパスの風景等、大学の魅力と最新情報を発信していきます。ぜひご覧ください!



YouTube



Instagram



LINE

後援会からのお知らせ

後援会では例年入学式の日に総会を開催しておりますが、昨年は新型コロナウイルスの感染拡大により、入学式は保護者の参加が認められなかったため、総会を中止しました。令和5年の入学式も同様に保護者不参加で実施されるため、後援会総会は中止いたします。

2023.3月発行

「東女体大 ヘッドライン Vol.32」

発行元：学校法人 藤村学園 東京女子体育大学・東京女子体育短期大学 広報課
〒186-8668 東京都国立市富士見台4-30-1

TEL：042-572-4131(代)

<https://www.twcpe.ac.jp>



学校法人 藤村学園

東京女子体育大学

東京女子体育短期大学